

## 入札契約制度の改正について

平成23年4月28日

倉敷市の入札契約制度について、次のとおり改正します。

### 記

#### 1 最低制限価格制度の改正

(1) 建設工事における最低制限価格基準率の設定範囲を、次のとおり改めます。

【現 行】 下限0.69～上限0.85

【改正後】 下限0.72～上限0.90

(2) 改正時期 平成23年6月1日

#### 2 級別業者別の入札参加可能金額区分の改正

(1) 土木一式工事のA級業者が入札参加できる工事設計金額区分を1,000万円以上3億円未満から、1,000万円以上4億円未満に改めます。

(2) 改正時期 平成23年6月1日

#### 3 共同企業体の構成員の資格要件について

(1) 次に掲げる建設工事については特殊な工事等を除き、共同企業体の構成員は市内業者に限定します。

##### ア 対象工事

土木一式工事及び建築一式工事のうち設計金額4億円以上6億円未満の工事

##### イ 共同企業体の構成

第1構成員 ― 市内業者のうち特A級及びA級上位の者

第2構成員 ― 市内業者のうちA級下位の者

(2) 改正時期 平成23年6月1日

#### 4 総合評価落札方式の試行

(1) 価格と品質を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式による入札を試行実施します。

##### ア 対象工事

予定価格1億5千万円以上の工事のうち年間数件を試行実施します。

##### イ 評価方法

価格以外の要素を数値化した技術評価点を入札価格で割って評価値を算出し、評価値の最も高い者を落札者として決定します。

(2) 試行開始時期

平成23年6月1日以降公告する工事から試行します。